



山桜

高階西中だより 第17号

平成30年 2月 1日

川越市立高階西中学校

「子供たちの心に火を付ける授業」を目指します！

～基礎的な知識・技能を習得する学習と習得したことを活用する学習～

校長 長井正邦

本校は、子供たちに「学びの意義」や「学ぶ喜び」を指導して、社会に出た後も生涯学び続けることができるよう教育活動を推進しています。

子供たちに身に付けさせたい「確かな学力」は、次の三点です。

- ① 基礎的な知識・技能
- ② 知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力等
- ③ 学習に取り組む意欲

取組は、①⇒②のように段階的に行うのではなく、①⇔②のように並行してバランスよく行い、子供の学力を伸ばしていきます。

例えばですが、バスケットボールの練習方法で、まずドリブル練習のみを一か月、次にパス練習のみを一か月、ドリブルとパスが確実に身に付いてからシュート練習のみを一か月...という練習の方法は効果的ではありません。ドリブルの基礎練習がある程度できたら、「ゲームをやってみよう。」「ドリブルがきちんとできるとゲームが楽しいね。」と進めます。さらに練習を進めて、「ゲームをやってみよう。」「練習したドリブルやパスを試してみよう。」「パスがきちんとできようになると、ドリブルだけのゲームよりさらに楽しいね。」と、子供たちの意欲を高めながら練習を進めることが大切です。

本校は、全ての教科において、授業の導入時に「学習課題（ねらい）」を明示します。その上で、「基礎的な知識・技能を徹底して習得する学習」と「習得した知識・技能を活用して、思考力・判断力・表現力等をはぐくむ学習」をバランスよく関連付けて実施しています。さらに、授業の終盤では、必ず「まとめ（学習の振り返り）」を行っています。

今後とも、一人一人の子供たちの心に火を付けるような指導を研究して、自ら学ぼうとする意欲を喚起し、学力の向上を目指していきます。

裏面:実際の授業の取組→

2月の主な予定

1日(木)	教育相談⑤(1・2年)	20日(火)	2年修学旅行③
5日(月)	安全点検週間 PTA理事会		学年朝会
6日(火)	全校朝会		3年県公立高校入試願書等提出②
7日(水)	生徒連絡協議会(本校会場)	21日(水)	1年校外学習(横浜方面)
9日(金)	1年保護者会(社会体験学習発表)		2年振替休業日
	安全点検週間		PTAあいさつ運動(~23日)
11日(日)	建国記念の日		*アルミ缶回収も実施します。御協力ください!
12日(月)	振替休日	22日(木)	3年県公立高校入試志願先変更①
14日(水)	環境衛生検査		学習サポート①
	ネットワーク連絡会	23日(金)	3年県公立高校入試志願先変更②
16日(金)	集金日②		学習サポート②
	修学旅行荷物 事前運搬(2年)	26日(月)	期末テスト①
18日(日)	2年修学旅行①		学習サポート③
19日(月)	2年修学旅行②	3/1(木)	3年県公立高校学力検査(78%受検)
	3年県公立高校入試願書等提出①	2(金)	3年県公立高校適性検査・面接(33%)
	部活動停止期間(~27日)		

子供たちにとって「わ分かる授業」「た楽しい授業」「し主体的に取り組む授業」を推進しています



国語(1年)：大川 葉月 教諭

グループディスカッションを通して、互いの考えを伝え合い、自分の考えや集団の考えを発展させるための授業を実施しています。

学習課題

「話し合いの基本を身に付けよう。
～相手の発言をよく聞き、的確な発言をする～」

グループ内で司会者・記録者・発言者・観察者の役割を決めます。話し合いでは、設定されたテーマに対する自分の意見を「根拠」を明確にしたうえで述べると同時に、相手の意見と比較しながら、より考え深めていきます。

社会(3年)：藤田 優紀 教諭

いままでに学習した知識を整理し、考察し、まとめ、表現することにより、課題に対して多面的・多角的に考える授業を実施しています。

学習課題

「経済について、見方・考え方を深めよう。
～コンビニエンスストアのお弁当を企画しよう～」

商品開発のコンセプト→弁当の名称や内容→ターゲットとする客層→価格やPR方法…等を構想するという過程で、課題について多面的に考えを深めます。作成した企画書を用いて、クラスメートの前で自分の考えをプレゼンテーションします。



英語(3年)：小高 菜美 教諭、AET ウィルソン

自分の知識や経験に照らし合わせて、設定されたテーマや制約条件の中で、自分なりの考えをまとめ英語で表現する授業を実施しています。

学習課題

「日本文化を紹介しよう。
～気持ちや思いをこめて発表する～」

スピーチの構成づくり→原稿づくり→発表練習…と学習を進める過程を通して、英語で分かりやすく伝える力を身に付けます。

他人のスピーチを聞き、よい点や工夫されている点などを相互に評価します。

技術・家庭(家庭分野)(3年)：竹内 彩乃 教諭

生活上の課題について、グループでの話し合いを通して、与えられた情報を比較・分類・関連付け等分析する授業を実施しています。

学習課題

「災害時の避難所を想定して、対策を検討しよう。
～ロールプレイにより最適解を求めよう～」

災害時に中学校が避難所になった場合を想定し、高齢者や幼児、身体の不自由な人の安全に配慮した避難所運営を考えます。家庭分野等で学習してきた知識を総合的に活用して、人や地域とのつながりを重視した方法を考えます。

